

★ 授業のヒント

遊び的な要素を加えると、授業の雰囲気が変わるだけでなく、学習効果が高まることもあります。今回は、前回に続き、日本語のことは遊びを授業作りに生かすアイデアを紹介します。

テーマ “もっと” ことばで遊ぼう！

目的
日本語のことば遊びを通して自分を表現する。 ことばで遊びながら楽しく学習する。
学習者のタイプ
初級 後半～上級
クラスの数
何人でも

今、日本では、学生や社会人向けの日本語の練習帳や反省帳など、日本語に関する本がたくさん出版され、日本人による「日本語ブーム」が続いています。そんな中、朗読や音読が注目されています。子どもの国語教育だけでなく、大人向けにも「日本語の美しさを再認識する」「脳を鍛える」などのキャッチフレーズでCD付の教材がたくさん出版され、声に出して日本語を読む楽しさが伝えられています。選ぶ題材によっては、ことば遊びの日本語の授業になるでしょう。

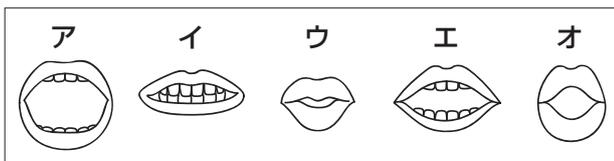
◆朗読・音読

1) 発声練習

五十音図は発声練習にも使えます。日本語の発声練習によく使われるのが、次の「口の運動」です。

あえいうえおあお a, e, i, u, e, o, a, o
 かけきくけこかこ ka, ke, ki, ku, ke, ko, ka, ko
 させしすせそさそ sa, se, shi, su, se, so, sa, so
 たてちつとたと ta,

さあ、このやり方で「わ行」までやってみましょう。鏡を見て、次のような形で発音できるとよいでしょう。



2) 早口ことば

次に、早口ことばの練習をしましょう。みなさんの国にも早口ことばがありますか？ 日本語国際センターの研修を受けているいろいろな国の先生方にそれ

ぞれの早口ことばを披露してもらうことがあります。意味がわからなくても、いろいろな国の早口ことばを聞くだけでも楽しくなります。語彙が簡単なものだと、意味もわかってより楽しい練習となるでしょう。

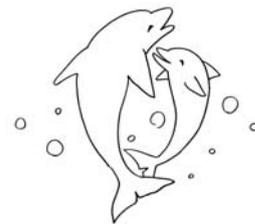


3) 詩

有名な詩の中には、語彙が簡単でリズムがよく、初級の日本語教育でも扱えるものがあります。例えば谷川俊太郎の詩など、「ことばあそびうた」として絵本も出ています。

「いるか」 谷川俊太郎

ゆね いる いる いる まよ いた いた いた
 めて いる ない いる また なる ない いる
 みて いる いる いる きて なら ない いる
 てる いる いる いる てみ みる いる いる
 るか いる いる いる るか るか いる いる
 かか かか かか かか かか るか いるか



(出典：谷川・瀬川 (1973))

次のように、動物のいるか以外にどんなことばがかくれているか考えさせながら、詩の内容を確認するとよいでしょう。

- ① 動物の「いるか」
- ② 「いるかしら?」「いるかな?」の「いるか」
- ③ 「いる」の否定の意味の「いない」
- ④ 「現在～ている」の意味の「～ているか」



を思い浮かべながら声に出してみましょう。

次に、学習者が自分で作る「創作四字熟語」ということば遊びを紹介しましょう。

◆創作四字熟語

「四字熟語」というのがありますね。例えば、「一石二鳥」や「前代未聞」のような、四つの漢字が一体となつて一つの決まった意味を生み出す慣用的な表現の事です。

そして、今回紹介する「創作四字熟語」はこのよ様なことば遊びです。

創作四字熟語

もともとある四字熟語の中の漢字や読み方を少し変えて別の新しい意味のことばを作り出す遊び

では、「創作四字熟語」を作ってみましょう。

例えば、「一日千秋」という四字熟語があります。「千秋」は「千年、長い年月」という意味ですが、四字熟語になると、「一日会わなくても長い間会っていないと思うぐらいに、恋しく思う、待ち望む気持ちが強い」という意味の表現になります。

これを「一日千秋」の「千秋」の読み方と同じことば「先週」に替えると、「一日先週」になります。そして、この漢字四つを見ながら何か新しい意味を考え出してみると、「先週会ったばかりなのにもう会いたい」というような、新しい四字熟語ができます。これが創作四字熟語のやり方です。

教室では、四字熟語をいくつか指定して、それについて各自作らせるといいでしょう。そのときに、

- ・ 創作四字熟語
- ・ 読み方
- ・ 意味
- ・ 元になった四字熟語

を必ず書くようにさせましょう。また、学生に四字熟語のリストを渡したり、上のレベルのクラスではウェブサイトを紹介したりして、その中から好きなものを選んで「創作四字熟語」を作るように宿題にするのもいいでしょう。

2006年度長期研修のクラスでは、このようなすばらしい作品ができました。

創作四字熟語	意味	元の四字熟語 (意味)
相縁永遠	お互いの結びつきは一生ずっと続く	合縁奇縁 (人と人の気心が合ったり合わなかったりするの は全て縁による)
無秒即妻	一目ぼれをして1秒もたないですぐ妻になりた い気持ちになる	無病息災 (病気をしないで健康で元気でいる)
歯痛発達	毎日歯がだんだん痛く なっていく	四通八達 (交通などが四方八方に通じている。人の往来が激しい所)

できた作品をみんなで比べ合せて、どの作品がいいか投票してみるのもいいでしょう。

2006年度の長期研修のクラスでは、この作品が最優秀賞に選ばれました。

波岸一緒

意味：ぞっこんほれ合っている*恋人同士のこと。
波と岸のように、別れても、後必ず一緒になる。

元の四字熟語：破顔一笑
(顔をほころばせて、にっこり笑う)

ロシア・クラスノヤルスク市のアンナ・ボイチェンコさんの作品

*ぞっこんほれ合っている = 心から愛し合っている

自分で考えて作ったりしたら正しい四字熟語が身につかない、まちがって覚えてしまうと心配する先生がもしかしたらいるかもしれません。でも、心配は要りません。学生が一生懸命元の四字熟語を選んだり新しい熟語を考えたりすることによって、きっと二つの熟語がいっしょに強く頭に残ることでしょう。

ある保険会社が「創作四字熟語」を募集して、いい作品を選んで発表するイベントを毎年行っています。毎年12月半ば頃に発表されますから、上級レベルのクラスでは今年の優秀作品を紹介してみるのもいいでしょう。その年の世相を反映した作品が多いですから、日本事情のいい勉強にもなることでしょう。ぜひ試してみてください。

参考資料

- 住友生命～創作四字熟語
<http://cam.sumitomolife.co.jp/jukugo/index.html>
- 創作四字熟語 <http://www8.plala.or.jp/shinozaki/cros-s4g.htm>
- 谷川俊太郎、瀬川康男 (1973)『ことばあそびうた』福音館書店
- 四字熟語データバンク
<http://cam.sumitomolife.co.jp/jukugo/index.html>
- 四字熟語の参考書 <http://www.tantaka.com/jukugo/>

早口言葉や四字熟語は本誌「本ばこ」(P.13)で紹介した『日本語の力がのびることばあそび』にも出ています。